

令和2年度「物質・デバイス領域共同研究拠点」・「ダイナミック・アライアンス」  
新型コロナウイルス（COVID-19）感染症に関する共同利用・共同研究課題緊急公募要項

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の影響により研究・教育活動が制限される中、去る5月25日に緊急事態宣言が解除となりましたが、まだ第二波の懸念などもあり、今後も気を抜くことができない状況です。

こうした状況下、当拠点・アライアンスでは直接・間接的にこのCOVID-19感染症に関係する共同利用・共同研究課題の緊急公募を行います。「感染症」という枠組みの中で、検査、創薬、滅菌、ウイルス不活性化など、COVID-19を含む感染症問題に関係する研究であれば課題に制限はありませんので、ここにご案内いたします。

当拠点・アライアンスを構成する5つの研究所（北海道大学電子科学研究所、東北大学多元物質科学研究所、東京工業大学化学生命科学研究所、大阪大学産業科学研究所、九州大学先端物質化学研究所）の基盤技術、各研究所内の設備等を活用し、所外の研究者が5研究所の教員と共同研究を実施していただきます。

## 1. 公募テーマ

■新型コロナウイルス（COVID-19）感染症に関する研究（※）

（※）検査、創薬、滅菌、ウイルス不活性化など、COVID-19を含む感染症問題に少しでも関連する研究であれば応募できます。

## 2. 申請資格者

■大学及び国公私立研究機関及び民間企業（学術内容に限る）、並びにこれに準ずる機関の研究者（大学院生を含む）

■令和2年度の共同利用・共同研究課題としてすでに採択されている研究者であっても応募可能です。

## 3. 研究期間

採択日から令和3年3月31日まで

## 4. 申請方法

■共同研究を希望される方は、**受入教員と事前に打合せを『必ず』行ったうえ**、申請してください。

■公募用紙は[こちら](#)からダウンロードして必要事項を記載の上、共同研究拠点本部（[five-star@grp.tohoku.ac.jp](mailto:five-star@grp.tohoku.ac.jp)）と受入教員に電子メールに添付してご送付願います。

■研究者データベース（<http://star-five.net/>）及び本拠点ホームページ（<http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/>）から該当する領域を参照して下さい。

■当拠点・アライアンスにて使用可能な設備については、「機器紹介一覧」（<http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/equipment/>）を参照ください。

## 5. 申請書提出期限

第1回募集〆切：令和2年6月17日（水）

予定採択課題件数（10件程度）に満たない場合には、第2回募集を行います。

## 6. 採否

共同研究課題の採否は、学外の学識経験者を含む共同研究推進委員会において決定後、速やかに、申請者へ直接通知します。

## 7. 共同研究予算及び採択予定件数

予算(共同研究費)は概ね10万円/課題を予定しますが、研究内容や進捗状況等により増額する場合があります。10件程度の研究課題を採択する予定です。

予算(共同研究費)は、受入研究所に來所し共同研究を行うための旅費が主な用途となっていますが、未だ都道府県外への移動の自粛が続いておりますので、通常の公募課題と異なり來所いただくことは必須ではありません(WEB会議などをご利用下さい)。従いまして、予算を旅費に使用しない場合においては、試薬等の消耗品、試料の郵送代、測定機器使用料、共同研究成果の論文投稿料などに利用可能です。また、上記以外の用途に利用可能な場合もございますので、受入教員または受入研究領域(研究所)事務担当までお問合せの上、計画的に執行願います。

## 8. 研究成果報告書の提出

研究状況及び成果を記載した報告書(A4版1枚)を、共同研究拠点本部に提出して下さい。採択通知と一緒に報告書様式をお送りします。

※提出期限：2021年3月31日予定(詳細は別途お知らせします。)

※提出先：共同研究拠点本部 [five-star@grp.tohoku.ac.jp](mailto:five-star@grp.tohoku.ac.jp)

## 9. 論文発表における謝辞

本研究による成果を発表される場合には、「物質・デバイス領域共同研究拠点及びダイナミック・アライアンスによる助成を受けた」旨の文章を明記して下さい。

(英文例) This work was (partly) supported by “Network Joint Research Center for Materials and Devices” and “Dynamic Alliance for Open Innovation Bridging Human, Environment and Materials” from the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan (MEXT).

## 10. 知的財産権の取扱い

本研究の実施に伴い知的財産が創作されたときは、速やかに所属機関の間で知的財産権の帰属について協議するものとします。原則として、各機関の権利の持ち分は各研究者の発明等に対する貢献度によるものとします。

## 11. その他

各研究領域における共同研究で、放射線業務に従事する場合は、所属機関の放射線取扱主任者による放射線業務従事者証明書を提出して下さい。

※ナノサイエンス・デバイス研究領域（大阪大学産業科学研究所）「量子ビーム科学研究施設」の利用を伴う申請の場合には、別途「放射線安全審査」申請が必要です。該当課題の代表者は、産業科学研究所量子ビーム科学研究施設「共同利用/物質・デバイス領域共同研究拠点利用サイトログインページ」(<http://osku.jp/z0170>)より登録・申請をお願いします。

## 12. 各研究領域（研究所）の連絡先

### 1) ナノシステム科学研究領域（北海道大学電子科学研究所）

〒001-0021 札幌市北区北 21 条西 10 丁目 北キャンパス合同事務部研究協力担当  
TEL : 011-706-9202 FAX : 011-706-9110  
Email : k-kenkyo@jimuhokudai.ac.jp

### 2) 物質創製開発研究領域（東北大学多元物質科学研究所）

〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1 拠点事務  
TEL : 022-217-5203 FAX : 022-217-5211  
Email : five-star@grp.tohoku.ac.jp

### 3) 物質組織化学研究領域（東京工業大学化学生命科学研究所）

〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259 R1-32 すずかけ台地区事務部化学生命科学研究所事務室  
TEL : 045-924-5961 FAX : 045-924-5976  
Email : kasei.kyoten@jim.titech.ac.jp

### 4) ナノサイエンス・デバイス研究領域（大阪大学産業科学研究所）

〒567-0047 茨木市美穂ヶ丘 8-1 事務部研究連携課拠点事務担当  
TEL : 06-6879-4300 FAX : 06-6879-8509  
Email : NJRC@sanken.osaka-u.ac.jp

### 5) 物質機能化学研究領域（九州大学先導物質化学研究所）

〒816-8580 春日市春日公園 6-1 物質機能評価センター  
TEL : 092-583-8898 FAX : 092-583-8898  
Email : kyoten@cm.kyushu-u.ac.jp